

片道 1,000 円で見つける ローカルの暮らし

～とちぎの人気の移住先、集めました～

日光市
¥1,360

足利市
¥890

栃木市
¥890

2017

5.28(日)16:30～18:30

@NPO法人ふるさと回帰支援センター

何度も現地に足を運んで、移住先を決めたい。

地域とのつながりを作りたい。

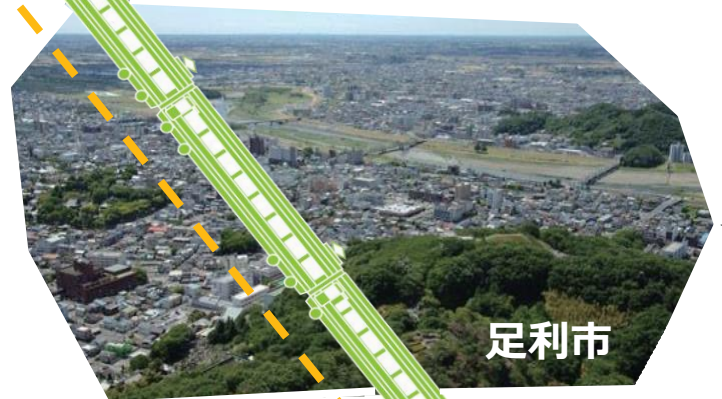
気軽に東京と行き来できるローカル、集めました。



日光市



栃木市



足利市

トークゲスト
(先輩移住者)

足利市、栃木市、日光市よりゲストが登場！
ライフスタイルの参考になる方ばかりです！



Ashikaga

菊地 加代子さん (足利市移住3年目)
神奈川県出身。都内に拠点を置く
足利市出身の映画監督と結婚後、Iターン。
平日は佐野市の会社勤務、
週末は都内の自宅という二拠点生活。



Tochigi

鈴木 進悟さん (栃木市移住2年目)
奈良県出身。東京の会社に勤めながら
妻の実家のある栃木市へIターン。
現在も栃木⇄東京の二拠点生活を送る。



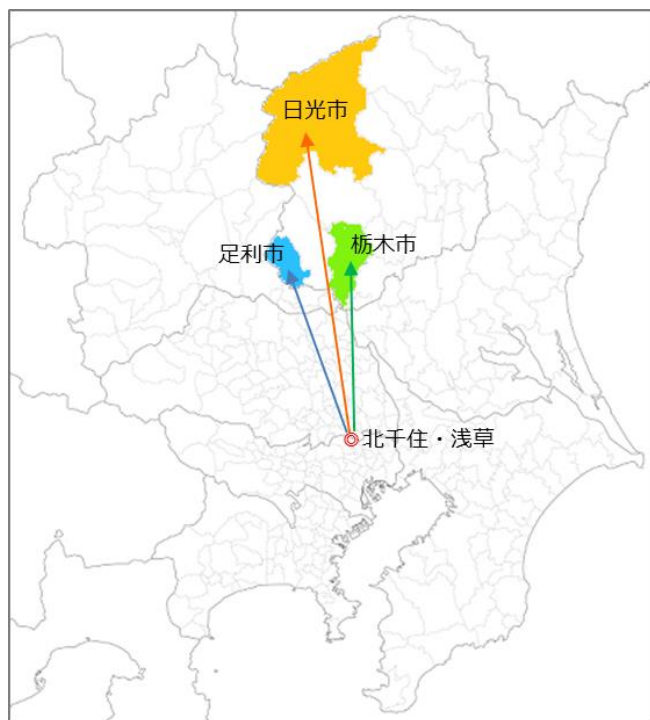
Nikko

福田 大介さん (日光市移住7年目)
日光市出身。留学・海外勤務を経て、
家業を継ぐため2011年にUターン。
新事業を立ち上げるなど、幅広く活動中。



主催：栃木県
共催：認定 NPO 法人ふるさと回帰支援センター

【参加市町紹介】



足利市

街の中心部には日本遺産に認定された足利学校があり、その周辺には石畳の街並みが広がる。昔ながらの喫茶店や個人商店が数多く、どこか懐かしさを感じる街中では、市民主催のイベントが頻りに開催されている。移住先として注目度急上昇中。

栃木市

北千住から乗換無しで最短60分。都内から最も近い市の1つ。蔵の街並みと市内を流れる運河が美しい。「田舎暮らしの本 2月号」住みたい田舎ランキング2017で若者・子育て世代全国1位、シニア世代全国4位を獲得。

日光市

市町村別魅力度ランキングで全国11位にも選ばれた、言わずも知れた観光都市。観光イメージが強いが、実は住みやすい市街地エリアが街の中心となっており、移住者に人気。他にも、温泉、別荘地、高原、山のふもとなど、暮らしの選択肢は県内No.1と言える。

セミナー内容につきましては、
各市の移住担当より本音の街紹介、先輩移住者による暮らしトーク、個別相談 を予定しております。

【参加申し込み・お問い合わせ】

▼インターネットからのお申し込み

ふるさと回帰支援センターのHPよりお申し込みください。

<http://www.furusato-web.jp/event/15183>

▼メール、電話でのお申し込み・問い合わせ窓口

とちぎ暮らし・しごと支援センター（ふるさと回帰支援センター内） 移住・交流相談員 遠藤

TEL : 080-9502-5985 (03-6273-4401) Mail : tochigi@furusatokaiki.net

お申し込みの際は、以下をお伝えください。

- ①お名前 ②ご年齢 ③ご住所 ④ご連絡先（電話又はメール） ⑤参加人数
⑥個別に相談したい事項がある場合は、併せてお知らせください。

※参加費無料 / 定員30名（予約優先） / 当日受付も可 / 途中入退場自由

【会場へのアクセス】



【会場】

認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター
東京都千代田区有楽町2-10-1
東京交通会館 8階

【アクセス】

山手線・京浜東北線

有楽町線

丸の内線・銀座線・日比谷線

千代田線・都営三田線

有楽町駅

有楽町駅(D8)

銀座駅(C9)

日比谷駅(D8)

徒歩1分

徒歩1分

徒歩3分

徒歩5分